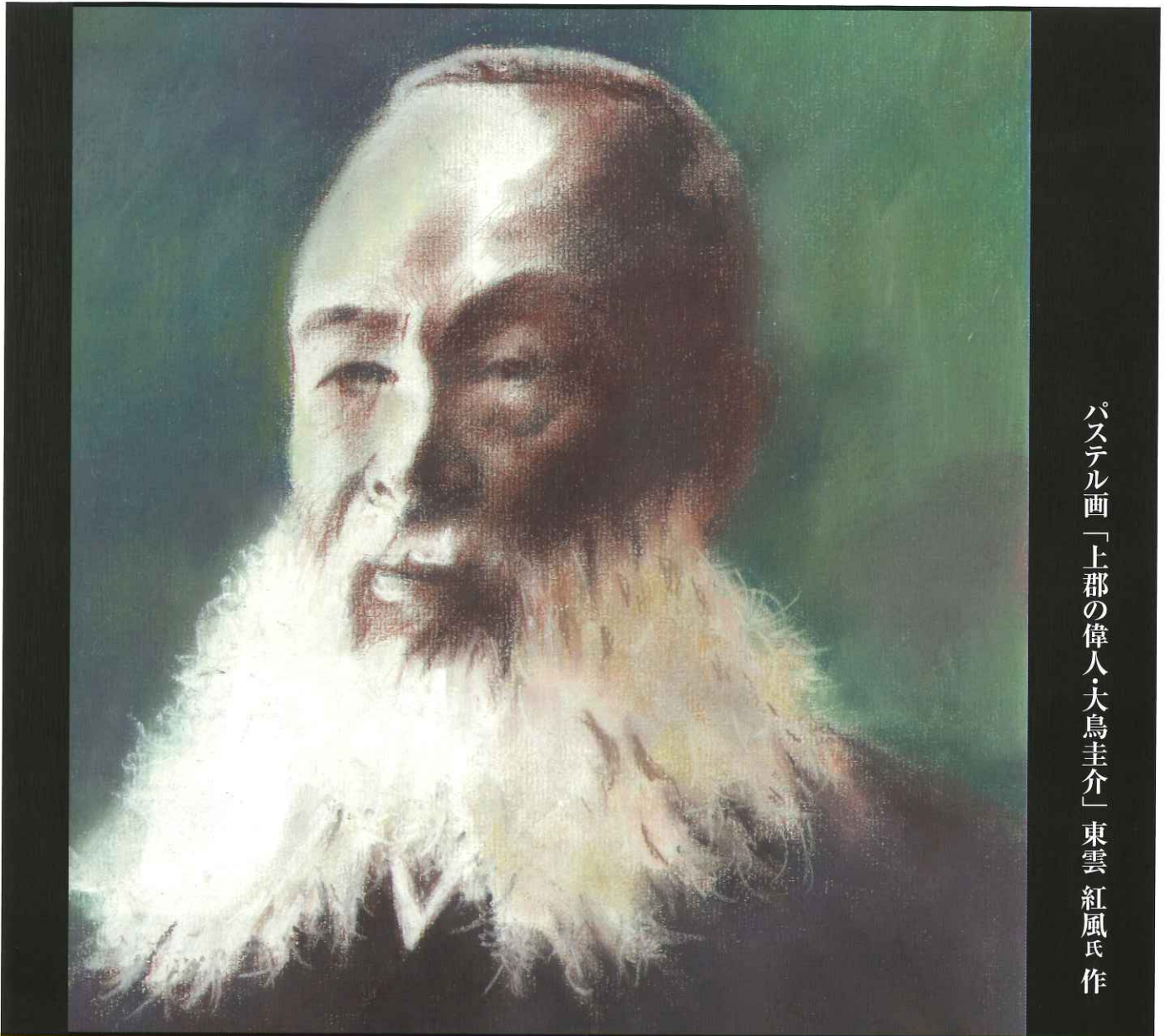


# 小沢<sup>さん</sup>

## 相生・上郡

(公社)相生・上郡広域シルバー人材センター 相生市山手2丁目123番地  
TEL 0791-22-4050 FAX 0791-23-3345

ホームページ <http://www.aioikamigori-sjc.or.jp>



パステル画「上郡の偉人・大鳥圭介」東雲紅風氏作

### 安全掲示板

1. 夏場の健康管理
  - ◆ 熱中症対策 ◆ 蜂刺され予防
2. 交通事故防止
  - ◆ 自宅と就業先間の事故防止
  - ◆ 各種安全講習会への参加
3. 除草作業における事故防止
  - ◆ 刈払機使用時、斜面での安全確保
  - ◆ 周囲への飛散防止対策の実施

### 主な内容

- H29年度定時総会 ..... P2~4  
・H28年度決算、H29年度予算 ・講演会、役員紹介
- 事務局便り ..... P5~6  
・植木剪定技能、草刈り講習会実施  
・園児との交流会 ・ボランティア活動
- 親睦委員会便り ..... P6
- 会員の広場 ..... P6~8  
・連載手記「山の雑記帳」 ・会員の入退会状況 ・喜寿のお祝い紹介



平成29年度定時総会開催

5月31日(水)午後1時30分より相生市文化会館(なぎさホール)において、定時総会が開催されました。

会員の物故者への黙禱、理事長の挨拶に続き、当センターの発展に寄与された役員5名、会員32名の表彰来賓の祝辞を受けました。

議長に堤正恒氏を選出し、総会次第に則り議事が進められ、全ての議案が承認されました。

【理事長挨拶要旨】

平成29年度定時総会を開催いたしましたところ、会員の皆様には大変お忙しいなか出席をいただき、ありがとうございました。



谷口相生市長様、遠山郡町長様を以て

はじめ、ご来賓の皆様には、公務ご多忙にも拘らずご臨席賜りましたこと厚く御礼申し上げます。

初めに、永年当センターの発展に寄与され、本日表彰をお受けになれる役員並びに会員の皆様にお祝いを申し上げます。皆様のご功績に深

甚なる敬意を表します。



役員表彰受賞者代表挨拶の坂本副理事長

平成28年度の受託事業収益と派遣事業契約額の合計は4億円となり、平成27年度決算額に比べますと4百万円、4.0%の減額となり、厳しい状況であることを認識し、今後も健全運営に努めてまいります。

ところで、日本老年医学会など医師や社会学者ら7学会で構成されている「日本老年学会」は、高齢者の定義を、65歳以上から75歳以上に見直し、その内、90歳以上を「超高齢者」とし、65歳〜74歳を「准高齢者」と位置づけ、社会の支え手と捉えなおすように求める提言を発表したことは、既にご承知のとおりであります。

これは、日本は50



会員表彰受賞者代表の浦川さん(右)

そのためには、会員の皆さんと共に健康に留意し、安全を最優先に社会の担い手になって頑張つて行きたいと考えております。本日はこれより平成28年度事業報告を始め、平成29年度事業計画、並びに定款の変更等をご審

年以上前から国連機関の文書などに基づいて、慣例的に65歳以上を「高齢者」としてきましたが、医療の進歩や生活環境の改善によって身体の働きや知的能力が5〜10歳は若返っている」と判断をした結果であります。しかし、現行の社会保障や雇用・労働の制度では「高齢者」を65歳以上を前提としているものが多く、この提言は制度の見直しに影響するのではないかと考えられます。

いづれにしても、私達シルバーは「生きがいの充実」、「社会参加の促進」を図ることよつて、「活力ある地域社会づくり」に寄与すること「が目的ですが、加えて「生活の糧の補てん」と言う側面にも目を向けなければならぬ」と思えてなりません。



議長に選出された堤さん

ご来賓

公務ご多用のなか、ご臨席頂き、誠に有難う御座いました。

- 谷口芳紀 相生市長
- 遠山 寛 上郡町長
- 大川孝之 相生市議会議長
- 山本守一 上郡町議会議長
- 盛 耕三 兵庫県議会議員
- 山口 壯 衆議院議員

(代理) 三木祥平 秘書

- 大西真悟 相生市市民生活部長
- 西崎健一 相生市健康福祉部長
- 松本秀文 相生市地域振興課長
- 種継 武 上郡町産業振興課長





「高年齢者が幸齢者であるために」と題して講演がありました。

漢方では、「未病(みびょう)、先防(せんぼう)」という言葉があります。

西洋医学は、病気の症状が「病気の芽」として表面化、その治療は「芽(症状)」を摘み取るだけの治療です。

一方、漢方は、体全体のバランスを見て、症状や病気として表れていない「病気の種(未病)」を見つけ、体質を変えることにより、様々な「病気の種」を無くすることを「先防」と言い、「異病同治」とも言います。

そして、人は幸せや健康の種を持っている、その種を大切に育て発芽させる努力と実践力が必要である事を教わりました。



【講演会】

総会終了後、漢方薬局「春爛満」の薬剤師であり、ラジオ関西でパーソナリティをされている、春名恒明氏の講演がありました。

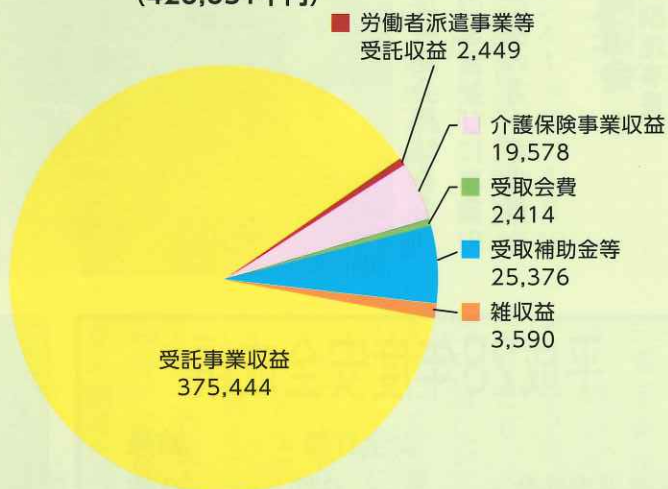


## 平成28年度決算

(単位:千円)

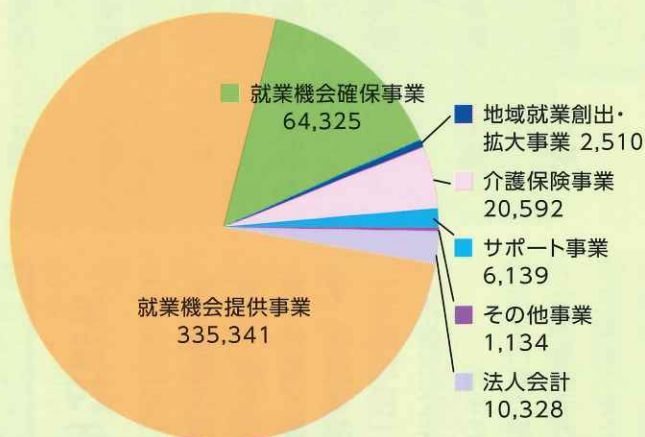
### 経常収益

(428,851千円)



### 経常費用

(440,369千円)

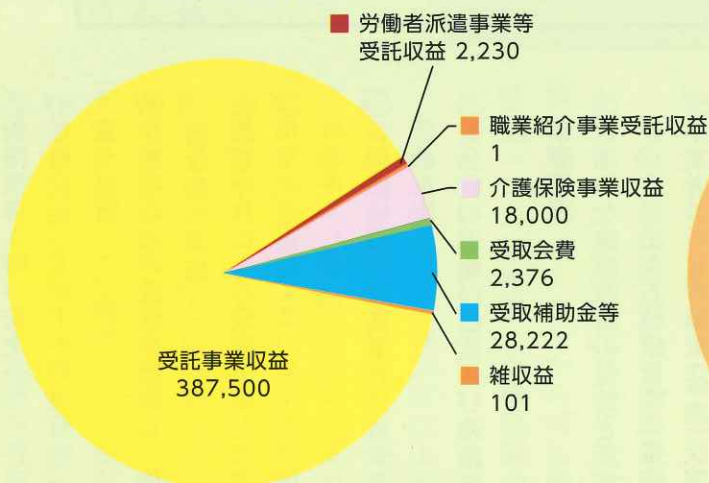


## 平成29年度予算

(単位:千円)

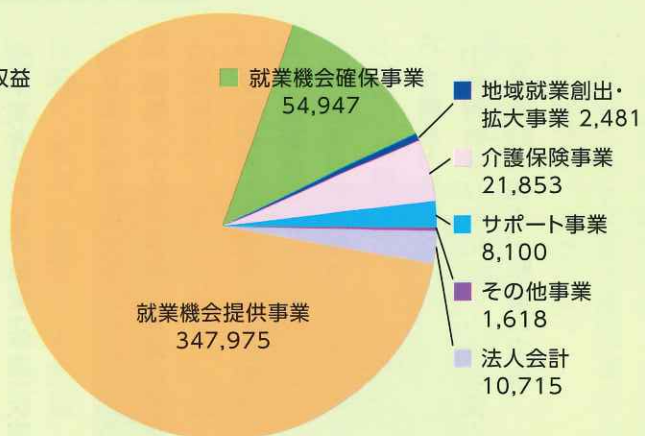
### 経常収益

(438,430千円)



### 経常費用

(447,689千円)





# 役員紹介

役員任期満了に伴い、選考委員会で選考され、総会に上程し、承認されました。

総会後の理事会において理事長、副理事長、常務理事の選定がありましたので紹介します。

- ◆ 理事長 山本 肇
- ◆ 副理事長 松本 優（新任）
- ◆ 常務理事 森川 順天
- ◆ 理事 大石泰男 種継武 松本愛子

大石泰男 種継武 松本愛子  
藪田洋一 山本典子

### ★新任理事

大西真悟 西崎健一  
松本正典 宮崎正行 山下光章



宮崎理事



西崎理事



松本副理事長



山下理事



松本理事



大西理事

### ◆ 監事

鷹金幸二 藤田和夫

★新任監事 小谷 満



小谷監事

### 【退任役員】

平成29年度 定時総会終結をもって、当センターの運営並びに事業の発展に寄与された次の方々役員を退任されました。

▼坂本 雅弘氏

理事(副理事長)

在任期間 5期

▼安西 剛男氏

理事在任期間

5期

▼濱中 弘氏

理事在任期間

5期

▼桑原 伸次氏

理事在任期間

4期

▼竹内 繁礼氏

理事在任期間

3期

▼富山 恵二氏

理事在任期間

1期

▼山田 正司氏

監事在任期間

5期

## 安全成績および目標

### 平成28年度安全成績

	安全目標	結果
重篤災害件数	0件	0件
一般災害件数	3件以下	6件
休業日数	120日以下	160日
物損事故件数	5件以下	14件

見逃すな ヒヤリで済んだ あの経験!!

### 平成29年度安全管理目標

#### 【安全目標】

▼重篤災害件数 0件

▼一般災害件数 3件

▼休業日数 120件

▼物損事故件数 5件

#### 【実施項目】

##### 一 作業別安全基準の指示の徹底および遵守

① 作業内容の把握と事前検討による安全作業指示の徹底

② 作業前の安全作業指示内容の確認と遵守

③ 新機種導入時の安全基準の作成

④ 各種安全パトロールの実施

##### 二 安全対策

① 作業場周辺の環境を把握し、危険箇所改善の実施

② 指差呼称による危険予知と安全確認

③ 作業に適正な工具の使用及び保護具の着用

④ 各種機械の新規従事者に対する講習会の実施

⑤ 緊急時の迅速な措置及び連絡先の徹底

##### 三 健康管理

① 定期的な健康診断の受診と疾病予防等、自己による健康管理の推進

② 作業者の当日の健康(体調)状態の把握

##### 四 機械・工具の点検・整備と保管

① 使用前後の点検・整備の実施

② 定数確認と定位置保管の徹底

##### 五 交通事故防止

① 自動車等走行時の交通ルールと運転マナーの遵守

##### 六 自動車の管理

① 使用前及び使用後の点検整備の実施

② 異常時の報告・整備の実施



安全就業・標語きまる

当センターでは、就業時の安全意識高揚を目的として、安全標語を募集しましたところ、応募者数46名・139点で、どの作品も安全に強い関心を持った力作揃いでした。

この中から選考の結果、最優秀賞1点、優秀賞2点、佳作10点が選ばれました。

なお、最優秀賞、優秀賞の3点は、5月31日(水)の総会において披露されました。佳作は次回秋号の本紙で紹介いたします。(敬称略)

◆ 最優秀賞

災害は慣れと油断と気のゆるみ

抜くな 省くな安全確認

濱中 弘 (相生)

◆ 優秀賞

見慣れた現場に危険が潜む

危険予知して 安全就業

西角 義一 (相生)

◆ 優秀賞

作業前 点検 確認 身のまわり

今日も災害ゼロで行こう

矢野 重信 (相生)

事務局便り

【就業先に行く場合は、作業日報を持って行きましょう】

作業終了後、発注者にサインをもらい、すぐに事務所に提出しましょう。提出漏れがあると配分金の支払いが漏れたり、発注者からの作業内容への問い合わせ対応が出来ない場合が生じた時もありました。事務所担当も十分に気を付けますが、就業される会員さんもよろしくお願ひ致します。

◆ 植木剪定講習会 ◆

当シルバーセンターでは、4月19日(水)、「植木剪定講習会」を開催し、参加者は28名でした。

一日目の午前は、相生事務所会議室で「安全と健康」、「剪定作業の基礎知識」を学びました。午後

は作業室に移動して、切枝を使用して剪定作業



のポイントを教わりました。二日目は、実技講習のため場所を相生墓園の展望台付近へ移し、指導を受けました。

◆ 幼稚園児との交流会 ◆

5月8日(月) 相生市立山手幼稚園の先生、五歳児の園児24名と共に当シルバー会員5名が、墓地公園内の遊園地の清掃活動を行いました。

「おはようございます。す」と元気なあいさつ、かわいいうちに軍手をはき、ガンジキ、ほうき、ちりとり、ごみ袋など



を持って、集めた枯葉をグリーンバックに入れていきました。ふじの花棚にいた「くま蜂」を見て「メスは刺すけどオスは刺さないよ」と教えてくれる子、落葉を集めていて、竹製と金物製のガンジキが絡み合い「仲良くなつた」と言いながら喜ぶ園児たち。最後に溝のゴミを拾い上げ、心地よい汗をながした後、柏餅をいただきました。

別れ際に「今日はありがとう、また会おうね」と言う園児達から元気をもらった一日でした。

◆ 草刈り講習会 ◆

5月17日(水)、「安全就業」、「新人の育成と熟練者のスキルアップ」を目的に「草刈り講習会」を開催し、参加者28名でした。



午前は事務局から、事故事例や熱中症等の応急措置など「安全」と「作業の基本」、メーカーから刈払機の特徴、エンジン始動、点検整備のポイントを教わりました。午後の講習は、「飛び石による事故防止用具と歩行者や車両への注意喚起看板」など実際の用具を使った説明を受けました。実習では、人・車の通行が多く、斜面、樹木の間という厳しい作業環境の当センター事務所周辺で行い、平面と斜面での機械と体の向きの違いなどの助言を受け理解を深めました。



◆ 清掃ボランティア実施 ◆

初夏の到来を告げる「相生ペーロン祭」は、5月27(土)、28(日)に開催されました。

当センターでは例年通り、前夜祭終了後と当日の早朝および、終了後



に会場周辺、市役所周辺道路の清掃ボランティアを実施しました。

会員延べ58名の参加を得て、予想を超えるゴミを手際よく収集し、街路はきれいになりました。

参加された皆様、大変ご苦勞さまでした。

親睦委員会便り

《ボーリング大会開催》

1月28日(土)、相生スカイレーンにおいて、ボーリング大会が開催され、会員・職員69名が参加して行われました。

入賞者は次の方々です。(敬称略)

「女性の部」

優勝 田淵 美保

2位 頼實 晴美

3位 古川 節子

「男性の部」

優勝 山岡 正数

2位 松浦 敏明

3位 宮城 忠明

4位 由田 正純

5位 安西 正勝

スコア 255 260 272 275 277



会員の広場

『連載手記』《山の雑記帳その②》

感謝の山 槍ヶ岳登山行

藤原 雅裕



三俣蓮華岳から見る槍ヶ岳

槍ヶ岳(標高3,180m)は、山登りを本格的に始める人のあこがれの山です。あちこちの高い山に登って「富士が見える」と同時に「槍が見える」、その景観は、独り至福を感じるときでもあります。

今から40年前、燕つばくろ岳から槍ヶ岳の雄姿を正面に仰ぐ

「表銀座」と呼ばれる稜線を歩いていくと、大天井(おてんし)よう岳あたりからその威容がぐんぐん迫る。そうして肩の小屋から岩の壁をよじ登り、やがて30人ほどで一杯になるその穂先に立つと遠くに富士山を眺める。その光景に震えるような感動を覚えました。

その数年後、多少の登山経験を積んで富山から入山をし



槍ヶ岳山荘と頂上

「無理をしない、楽をしない」という教訓と、この穂先に立った時の感動、遭難の恐ろしさを教えてくれた感謝の山でもあります。(つづく)



高山植物・コマクサ

そこは、「裏銀座」と呼ばれる比較的静かなコースを黙々と進んで行くと槍ヶ岳の西尾根にたどりつく頃は4泊を要していました。当時、山行き直前まで仕事も立て込み、体もやや重くそのうえ風雨になりましたが、若さと経験で最後の登りを試みました。しかし、体感温度5度、肩の小屋まで20分のところで動かなくなり、ザックを登山路に放置し身一つで何とか小屋にたどり着きました。全身の震えがしばらく続き、疲労と風雨による低体温症で

した。この時、経験だけで登れる山ではないことを知らされました。



# 会員の入退会状況

(平成28年12月1日～平成29年4月30日)

**【新入会員】** 相生 17名・上郡 6名 合計 23名 (敬称略)

**《相生地区》**

阿賀 眞澄・平田 正敏・渡邊 民子・西山 博文・佐竹 有多子・藪中 多佳司・溝口 和己  
 岩谷 志年・斉藤 真一郎・今井 純二・森 安代・高田 幸雄・中森 康夫・池田 龍彦  
 竹山 義明・佐竹 廣司・加波 典彦

**《上郡地区》**

高原 三喜男・藤井 敏和・高見 榮一・大本 一明・竹内 清・岸田 幸雄

**【退会会員】** 相生 27名・上郡 7名 合計 34名 (敬称略)

**《相生地区》**

宮本 義信・明石 君江・江見 秀基・森西 巖・長谷川 善昭・大津 恒一・松本 馨・室井 滋夫  
 大石 文子・桐野 政明・下房 正英・金居 英和・元吉 初枝・竹平 弘行・矢垣 靖子・遠藤 亨  
 寺尾 敏彦・高島 清美・川崎 幸江・山下 京子・塩井 正男・勝谷 輝夫・山本 友子・炭崎 勝  
 福田 貴子・橋 史章・片山 善子

**《上郡地区》**

立田 秀雅・伊藤 新一・安東 美代子・野村 暁洋・河本 芳昭・坂本 彰利・有田 一巳

**【在籍会員数 (人)】**

相生地区	上郡地区	全体		会員合計
		男性	女性	
554	105	516	143	659

**表紙のいっば**

明治維新の頃、大活躍された上郡の偉人「大鳥圭介」の肖像画です。大鳥圭介館の館長さんから依頼されて描きました。元の写真はモノクロでしたが、今風には像が建立されています。漫才師の故人・鳳啓介さんは、この人を尊敬して芸名にしたそうです。なお、地元の岩木地区では、毎年5月4日、生家の周辺にて「圭介まつり」を盛大に催されています。  
**東雲 紅風**

**お知らせ**

- 一、『安全適正就業講習会』  
 期日・7月15日(土)午前10時  
 場所・相生市立総合福祉会館  
 講演・「からだのコンディションを整えてロコモ予防」について
- 二、『親睦委員会行事予定』  
 ▼ 親睦旅行  
 日程・平成29年9月9日(土)  
 行先・① 吉本新喜劇  
           ② ホテルプラザオーサカ  
           (テーブルマナーのレッスン)
- ▼ グラウンドゴルフ大会  
 日程・平成29年10月
- ▼ ボーリング大会  
 日程・平成30年1月





黎明の橋杭岩 (和歌山県串本町)

私の写真

大輪の花 (安芸の宮島)

堀端茂伸さん

喜寿のお祝い申しあげます

喜寿(昭和15年4月～昭和16年3月生まれ、相生地区・38名、上郡地区・6名)を迎えられた方々をご紹介します。なお、上郡地区は古希のお祝いを受けられた方も掲載しております。(敬称略)

◇昭和15年(1940)：中国戦線の拡大による、物資の「統制・配給制度」を国民に多大な負担

4月 造幣局、銅節約のためアルミ十銭硬貨発行

9月 日独伊3国同盟、ベルリンで調印

12月 正倉院御物、東京帝室博物館で初の一般公開

◇昭和16年(1941)

3月 北海道の美唄(びばい)炭鉱でガス爆発170名死亡

相生地区

金本 好臣	中西 一夫	森谷 光明	山崎 勇	鈴木 輝雄	福井 勝也	高畑 さえ子
宇田 靖	新改 勲	大崎 浩	前岸 幸彦	福谷 輝男	中村 満	宮内 昇
松本 勝也	日笠 正晴	兵藤 幸子	中原 庸之	前田 達巳	島田 登	桑原 伸次
岩下 公弘	西岐 紘一	山下 功	本山 四郎	竹内 義昭	山田 鉄仁	板野 紀之
武藤 康昌	小谷 英子	金谷 允雄	笠松 五郎	山下 恵利子	大田 節子	山口 牧男
大角 護	大森 忠夫	高嶋 敏雄				

上郡地区

大上 節弘	山下 吉照	大林 勝彦	小林 清	深澤 務	安西 剛男
-------	-------	-------	------	------	-------

編集後記

僧侶など修験者は霊山に登る時、口々に「六根清浄」を唱えながら険しい山を歩いて行きます。この「六根清浄」とは仏教で、感覚や意識のもととなる6つの認識器官すなわち「眼・耳・鼻・舌身・意」の汚れを払って心身ともに清らかになり、「無」の境地に入ることだそうです。皆様もウォーキングをしながら「六根清浄」を唱え「六根」に福德を頂いては如何でしょうか。

さて、平成29年度総会において、当センターの役員7名の方々が交替しました。新任の皆様には今後当センター運営に新たな目線での活躍をご期待申し上げます。退任される皆様には今日までのご尽力に感謝するとともに、今後も当センターの発展にご指導賜れば幸いです。

(新編集委員紹介) 4月から、上郡地区・有田一巳さんの後任に安西剛男さんが編集委員に加わりました。さらに皆様に親しまれる会報作りに取り組みますので、皆様のご協力をお願いします。

編集委員会発行 (安西・浦川・濱中・松本・森川)